

外国語活動指導案

1. 日 時 平成 25 年 (2013 年) 12 月 3 日 (火) 第 6 時間目
2. 学年・組 5 年 1 組 (男子 17 名 女子 17 名 計 34 名)
3. 場 所 テレビルーム 第 6 時間目 (14 : 30 ~ 15 : 15)
4. 単 元 名 I like apples. (Hi ,friends!1 Lesson4)
5. 単元目標

- (1) 好きなものやそうではない物について、積極的に伝えようとする。
- (2) 好きなものやそうではない物を表したり尋ねたりする表現に慣れ親しむ。
- (3) 外来語と英語の音の違いに気付く。

6. 指導に当たって

国際共通語としての英語力向上のための 5 つの提言と具体的施策には、「英語力の向上は教育界のみならず、すべての分野に共通する重要な課題であり、①臆せず積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度 ②相手の意図や考えを的確に理解し、論理的に説明したり、反論・説得したりできる能力などを求める。」とある。

本校では、外国語活動の研究主題を「伝わる喜びが実感できる外国語活動」と設定している。

児童が伝わる喜びを感じられるのは、自分の思いが友だちに通じた時である。そのためには、つたない英語の表現だけに頼るのではなく、ジェスチャーや表情、アイコンタクトなどの、ノンバーバル・コミュニケーションも有効な手段として用いることが必要となる。また、伝わったという経験を通して、さらに伝えたいという気持ちが、「もっと外国語を学びたい。」という意欲につながると考えた。

5 年生の子どもたちは、活発で何事にも意欲を持って取り組んでいる。明るく素直で毎日楽しみながら学習しようとする姿勢がみられる。しかし、中には、友だち同士のつながりが希薄であったり、自分の考えや思いを十分に伝えられず、友だち関係で躓いてしまうようなことがあるため、コミュニケーション力を高めつつこれらの解決につなげることが大切だと考える。

英語活動については、Hi, friends!1 を活用しながら、外国語活動支援員とともに取り組みをしている。本学年の子どもたちは、4 年時から隣のテレビルームを覗いては、「英語楽しそう、早くやりたい。」と興味を示していた。以来、英語の時間が待ち通しく、チャンツやクイズではリズムに乗って歌ったり盛り上がったり、授業始めのあいさつなどでも英語に親しみ楽しく活動することができている。何度も繰り返していく中で、恥ずかしがっていた子どもも、少しずつ自信を持つようになり声が出るようになってきた。「間違ってもよい・声を出して発音しよう・みんなをほめよう。」と常に言葉がけもしながら取り組んでいる。そうすることで、子どもたちのプレッシャーも取り除きそれが積極性にもつながると考えている。

子どもたちが英語でのコミュニケーションに自信をもち、「私も英語が話せる。」「英語で話してみたい。」という意欲が持てるように、また、英語の時間だけでなく毎日の生活の中で、簡単な単語や会話などを取り入れながら、コミュニケーション能力を深め、集団作りも高めていきたい。

7. 単元の評価基準

コミュニケーションへの 関心・意欲・態度 (コ)	外国語表現への 慣れ親しみ (伝える)	外国語表現への 慣れ親しみ (わかる)	言語や文化に関する 気付き (気)
友だちに好きかどうかを尋ねたり、自分が好きなものを答えたりして、友だちと積極的に交流を楽しむ。	好きなものやそうではないものを尋ねたり答えたりする会話を聞きながら、友達と伝え合う。	好きなものやそうではないものを尋ねたり答えたりする会話を聞きながら、英語の音声やリズムに慣れ親しむ。	外来語と英語との音の違いに気付き、好きなものの尋ね方を知る。

8. 単元の指導計画

	ねらい	言語材料	主な学習活動	評価方法
1	外来語と英語との音の違いに気付き、友だちと会話を楽しむ。	挨拶の表現 物の名前 I like ~. I don't like ~.	・挨拶 ・おはじきゲーム ・キーワードゲーム ・チャンツ	発表観察 行動観察
2	好きなものの尋ね方を知り、友だちと会話を楽しむ。	挨拶の表現 物の名前 Do you like ~? Yes, I do. I like ~.	・挨拶 ・おはじきゲーム ・キーワードゲーム ・チャンツ ・聞き取りクイズ	発表観察 行動観察 ワークシート点検
3	好きかどうかを尋ねたり自分が好きなものを答えたりして、会話を楽しむ。	挨拶の表現 物の名前 好きですか Do you like ~? Yes, I do. No, I don't. I like ~.	・挨拶 ・チャンツ ・聞き取りクイズ	発表観察 行動観察
4	好きなものやそうではないものを尋ねたり答えたりしながら、会話を楽しむ。	挨拶の表現 物の名前 Do you like ~? Yes, I do. No, I don't. I like ~.	・挨拶 ・チャンツ ・インタビューをしよう	発表観察 行動観察 ワークシート点検
5	好きなものやそうではないものを尋ね合って、コミュニケーションを図る。	挨拶の表現 物の名前 . Who am I?	・挨拶 ・ステレオゲーム ・インタビューをしよう ・Who am I?ゲーム	発表観察 行動観察

9. 本時の目標

- 友だちに積極的に、英語で好きかどうかを尋ねたり答えたりする。
- 好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、友だちのことを知る。

10. 本時の展開

時間	学習内容・児童の活動	指導者の活動	※ 指導上の留意点 △ 準備物
挨拶 (5)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 挨拶をする。 ・ 友だちと挨拶をする。 a:Hi, how are you ? b:I'm fine , and you? a:I'm fine too. Thank you. ・ 天候/月日/曜日の言い方の復習 It' s ~. 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 元気よく挨拶する。 Good afternoon! ・ 教師がデモンストレーションをする。 Let's greet with your friend. How is the weather? / What's the date today? / What day is it today? 	<ul style="list-style-type: none"> * アイコンタクトを大切に元気よく挨拶して始める。 * ジェスチャーをつけながら児童の理解を助ける。 △絵カード
復習 (5)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 食べ物、スポーツ、動物、身の周りの物の言い方を思い出す。 ・ key word ゲームをする。 ・ Hi, friends!1 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絵カードで復習 ・ key word を1つ選び、カードで示す。 ・ 何回か繰り返す。 ・ Let's Chant.1.2 の デジタル教科書を使う。 	<ul style="list-style-type: none"> △Hi, friends!1 の絵カード △しっかり発音しながらゲームをさせる。 *チャンツはリズムを楽しみながら発音させる。
展開 (10)	<ul style="list-style-type: none"> ・ パワーポイントで Do you like ~? 尋ねる。 Yes, I do. /No, I don't. 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Do you like ~? ・ Doraemon / Kitty-chan / Hanshin Tigers/ Arashi / 3DS / Mickey & Minnie 	<ul style="list-style-type: none"> *児童の好きなもの・好きではないものをインタビューするためのヒントとする。
展開 (20)	<ul style="list-style-type: none"> ・ インタビューの仕方を知る。 Do you like ~? Yes, I do. No, I don't. 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">デモンストレーション</div> <p>HRT: Excuse me. ALT: Yes. HRT: I like apples. Do you like apples? ALT: Yes, I do. (○の記入スペースに相手の名前を書く。) HRT: I like ~. HRT: Do you like ~? ALT: No, I don't. (×の記入スペースに相手の名前を書く。)</p>	<ul style="list-style-type: none"> *プリントに自分の好きな物を記入しておく。(前時) *デモンストレーションでは相手の目をみながら、ゆっくり話すようにする。

	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューをする。 ・ぴったりゲームをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントに書いた3つを尋ねたら交代する。 ・たくさん友達に尋ねるようにさせる。 ・ルールを説明する。 ① みんなに“Do you like～?”と質問して、“Yes, I do.”と答える人の人数が10人か20人になればよい。 ② 質問に対して、自分が好きな場合は“1、2”の合図で“Yes, I do.”と言って立つ。 ③ 後から立たないようにする。 ④ 立った人数をみんなで数える。 	<ul style="list-style-type: none"> *指導者もインタビューに加わり言いにくそうにしている児童に尋ね方や答え方をより理解させる。 *後から立たないように約束する。 *人数を数える時は1.2.3”と全員で数えるようにする。
<p>まとめ (5)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ふりかえりシートを記入する。 ・挨拶をする。 	<ul style="list-style-type: none"> *終わりの挨拶をする。 Good bye. See you. 	<ul style="list-style-type: none"> *本単元で使用した表現が言えたか、理解できたか確認する。 *児童のよかった点をコメントする。

